

令和7年度

共通教育科目 履修ガイド

—目次—

1. 共通教育科目とは	2
2. 共通教育科目の履修登録	4
3. 共通教育科目の抽選制度	4
4. 共通相談窓口	5
5. 共通教育科目 授業開始日	5
6. 共通教育科目 受講上の注意	5
7. オススメの科目	7
8. 必修科目「データリテラシー・AI の基礎」について	10
9. Q&A	11

1. 共通教育科目とは

共通教育は、歴史的に蓄積された思想や学問について広く基礎を学び、変化が激しい現代社会において、的確に判断できる知性及び知識、技能の修得、真摯な学びと実践を通じ、思いやりの心と豊かな感性を持つ自律的な個人の確立を目指しています。さらに、専門教育との有機的な連携に努力し、卒業後、様々な分野で社会をリードする女性を育成することを目的としています。この目的のために、以下に示された 5 つの「MW 教養コア」について、バランスのとれた学修と研鑽に努力してください。また、令和 7 年度からは、これまでの「MW 教養コア」を基本としながらも、令和 6 年 4 月に公表された本学の人材育成方針「MUKOGAWA COMPASS」を目標として、多様化が進む現代社会の中にも関わらず、心豊かな人生を描き、志を持って生涯学び続ける人材の育成を目指します。

共通教育理念「MW 教養コア」

1. 人文、社会、自然の各分野における人間理解に関する広い視野と学ぶ態度の修得
2. 心身の健康のための運動習慣の形成と生命の尊さや倫理に関する知識・態度の修得
3. ジェンダーの視点の理解と主体的な判断力・行動力の獲得
4. 自らの生涯にわたるライフデザインに資するキャリア形成能力の育成
5. 異文化を理解し、グローバルな視点で活躍する多面リテラシーと基礎知識の修得

人材育成方針「MUKOGAWA COMPASS」



- ✧ 全学科共通に開講されており、学部・学科や学年に関わらず受講できる科目です。
- ✧ 6つの科目群（12種類の科目分野）で構成されているので、「幅広い教養」を身につけることができます。



- ✧ 前期・後期に開講されます。通年科目はありません。
 - ✧ 卒業要件（履修すべき共通教育科目の科目群や単位数）が学科ごとに定められているので、必ず履修便覧で内容を確認してください。
 - ✧ **1年後期に開講される「データリテラシー・AI の基礎」（2単位）は必修科目です。**
- ※英語グローバル学科グローバル・コミュニケーション専攻、食物栄養学科は、**2年前期に開講**されます。
※キャップ制の対象科目で、事前登録（取消不可）科目です。

2. 共通教育科目の履修登録

令和7年度	前期	後期
履修登録申込開始	4月1日（火）13時 ※1年は4月4日（金）12時	9月5日（金）13時
抽選実施 (履修申込み中断)	4月8日（火）10時20分～12時20分	9月12日（金）10時20分～12時20分
抽選結果発表、先着順登録・取消の開始	4月8日（火）12時20分	9月12日（金）12時20分
共通教育科目 相談窓口	4月8日（火）14時～17時	9月16日（火）11時～14時
先着順登録・取消終了	4月9日（水）13時	9月16日（火）15時
共通教育科目授業開始	4月10日（木）	9月17日（水）
履修登録漏れ・履修登録科目修正期間 (この期間も取消・追加登録は可能)	4月10日（木）9時～ 4月17日（木）13時	9月17日（水）9時～ 9月24日（水）13時
履修科目の確定	4月17日（木）13時	9月24日（水）13時

- ✧ 共通教育科目は、定員制のため、抽選によって履修科目が決まります。
- ✧ 抽選には、ひとり8科目まで申し込むことができます。
- ✧ 同じ曜日时限の科目を複数申し込むことができますが、履修が許可されるのは1科目のみです。
- ✧ 抽選結果発表後、定員に満たない科目については、MUSES上で先着順で履修登録ができます。
- ✧ 抽選で履修許可された科目を履修取り消しすることもできます。
- ✧ 履修取り消し者が発生し、定員に空きが生じた科目は、随時先着順で履修登録ができます。
- ✧ 1回目の授業を受けた後でも、履修登録科目を変更できます。
- ✧ 受講希望の科目で1回目授業以降定員に空きがあり、履修登録をし、2回目の授業から出席した場合、1回目の授業を欠席したことを自分から科目担当者に伝えてください。1回目の授業の課題提出の必要があるなど、必ず自分自身で確認してください。原則、2回目の授業から出席した場合、1回目の授業は欠席となります。

3. 共通教育科目の抽選制度

抽選は、システムで無作為に行われます。

最低1科目は履修が許可される、前期に抽選で履修が許可されなかった科目が後期で許可されやすくなる、または1年で履修が許可されなかった科目が2年以降許可されやすくなるといった配慮はありません。

抽選結果発表後は、先着順で履修登録ができます。定員に空きがある科目を確認し、各自で履修登録を行ってください。

4. 共通相談窓口

抽選の結果、以下の条件に該当する場合のみ、相談窓口へ申請ができます。

✧ 対象学生

①卒業学年の学生（新薬は3年以上）

②資格取得のために履修が必要な学生

✧ 令和7年度 実施日時

前期：4月8日（火）14:00～17:00 後期：9月16日（火）11:00～14:00

✧ 受付方法

Google Forms で受付

<https://kyotsu.mukogawa-u.ac.jp/lottery/>

相談窓口受付フォーム

QRコード



✧ 相談できる条件

・単位修得済みの科目でないこと。

・自分自身が履修対象者であること（例：1年のみ履修可能な科目があります）。

・学期期間に履修登録できる単位数の上限（キヤップ制）を超えていないこと。

相談窓口フォームに申請した科目を登録すると上限を超ってしまう場合は、履修が認められません。

・同じ曜日时限に他の科目を履修していないこと。

5. 令和7年度 共通教育科目 授業開始日

✧ 前期：4月10日（木） ※学科の基礎・専門教育科目と授業開始日が異なるため注意してください。

✧ 後期：9月17日（水）

6. 共通教育科目 受講上の注意

（1）履修が確定したら、自分で「共通教育サイト」でクラスコードを調べて Classroom に入室してください。

共通教育サイト URL

<https://kyotsu.mukogawa-u.ac.jp/>

共通教育サイト

QRコード



※履修が確定していない科目の Classroom には入室しないでください。

※Classroomへの入室の遅れ・入室間違い・途中退室は、教員からの指示が

得られず課題等が未提出となります。それらが単位修得に係る評価に影響するので、

十分に注意してください。

(2) 授業実施方法

基本的には対面授業ですが、遠隔オンデマンド型授業の科目もあります。

「シラバス」に各科目的授業方法が記載されているので確認してください。

対面授業と遠隔オンデマンド型授業が混在している科目もあります。

例：【対面】第1回 ○○○○○

【遠隔】第2回 ○○○○○

(3) 成績評価対象資格

- ✧ 原則として、受講した全ての科目に対して成績評価を受ける資格のことです。
- ✧ 成績評価対象資格の基準（以下、評対資格と記載）

週1回開講科目 欠席回数が5回以上で評対資格を喪失

週2回開講科目 欠席回数が9回以上で評対資格を喪失

※遅刻・早退3回をもって欠席1回となります。

遠隔授業でも、担当者の判断で、遅刻・早退3回をもって欠席1回とする場合があります。

全授業実施回数の2分の1以上実際に出席したことを前提条件に評対資格判定を行います（出欠状況が代替対応により「替済」の状態になっていたとしても、実出席が全授業実施回数の2分の1以上でなければ「評価不可」とします）。

(4) 授業の代替対応（学修機会保障制度）

授業を欠席した場合、認定する理由に該当するか確認してください。該当する場合のみ所定の手続きを行ったうえで代替対応が認められます。「代替対応」とは、科目担当者が欠席当日の授業内容を担保することです。代替となる内容が完了したことをもって、科目担当者が「替済（代替対応済の略）」とし、成績評価対象資格を判定する際の欠席回数には含めません。ただし、**全授業実施回数の2分の1以上実際に授業に出席していなければ、たとえ代替対応が認められたとしても、それらは成績評価対象資格調査時に欠席となります。**

代替対応の申請において不正があった場合は、不正行為に関わる者の当該授業の代替対応は無効とします。

代替対応の該当欠席理由、手続き方法、期限等詳細は、Student Guide – For Academic Studies を確認してください。

※認定欠席理由によって手続きが異なります。一部の理由を除き、手続きをしなければ通常の「欠席」となります。

※令和7年度から変更している部分がありますので、必ず各自で確認をしてください。

7. オススメの科目

(1) 「大学 学び発見ゼミ」

✧ 科目目的

高校までの学びとは違う、大学での学びの面白さを発見してもらう目的で開講している科目です。

✧ 対象学生

大学1年と短大が合同で受講します。（一部、大学2年が受講可能な「大学 学び発見ゼミ」もあります）



(2) 「未来発見ゼミ 自己理解と社会I」（令和7年度からの新規科目）

大学3・4年対象のゼミです。生涯学び続ける重要性を意識した、キャリア教育科目です。

(3) 日本語ライティング科目

レベル別に開講しているので、ニーズに合わせて学ぶことができます。

「大学生のための文章表現入門」「大学生のための文章表現（基礎）」「大学生のための文章表現（実践）」
遠隔授業も開講しています。

「文章表現の第一歩」

レポートや卒業論文などで、論理的な文章が書けるよう、添削を通じて、文章力の基礎を学びます。

(4) 「プレゼンテーションの基礎」「伝わるプレゼンテーション」

外部専門講師が担当します。ディベートを通して批評力を修得したり、聞き手を意識した説得力のあるプレゼンテーションの基礎を学びます。

(5) 「チーム医療入門」（令和7年度からの新規科目）

他大学との連携の科目で、大阪電気通信大学の学生とともに学びます。第1～9回授業は遠隔ondeマンド授業、第10～15回は、9月に集中的に対面で授業があります。

日程が通常の科目と異なりますので、日程を確認して履修登録を行ってください。

(6) 英語チャレンジコース（大学2～4年）

✧ 概要

英語で自己発信する能力を磨き、英語を使って社会で活躍できる人材を育てるための本学独自のグローバル人材プログラムです。

- 対象 : 大英・英G・短英新以外の本学学生
- 学習期間 : 原則2年次～4年次（3年間）
- 開講曜時 : 月曜3限・4限・5限
- 単位取扱 : 共通教育科目（各1単位）
- 授業方法 : 少数精銳（20名以下）の双方向授業
- 卒業時目標 : TOEIC800点

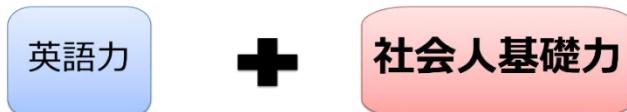
✧ 学習の特徴

• これまでの英語学習のイメージ



– 英語チャレンジコースでも学習

• 英語チャレンジコースでプラスする学習



✧ 修了式

最終日に修了式を実施します。

修了証書を授与いたします。在学生と卒業生の英語でのスピーチも実施しています。

修了式の様子



✧ 受講した先輩の声

Q：あなたにとって英語チャレンジコースとは何ですか。

A：・大学ではじめて挑戦したこと。

- ・英語力がキープできるし、他学科の友達と楽しく勉強できる一石二鳥の場所。
- ・毎週英語を話すことの楽しさ、難しさを教えてくれた場所。
- ・英語が好きな仲間に出会える場所。好きなことを好きなだけ学べる場所。
- ・英語はもちろん、その他いろいろなことが学べる場所。特に、英語を通じて仲間や先生方に出会うことで、英語だけでなく世界を見る目が変わった。

Q：未来の後輩へのアドバイスとエールをお願いします。

A：・自分の学科との両立のためにも課題は早めに終わらせる！

- ・チャレンジコースでは、英語が好きな仲間と素敵なお先生と楽しく学ぶことができます！ぜひチャレンジコースで英語を学んで自分の個性を伸ばしましょう！
- ・嫌なこと、苦しいこと、恥ずかしいこと、どんどんやってみてください。ネガティブな気持ちになった分、必ず自分に良いように帰ってきます。結果が、そして自信がついてきます。その自信を誇りにその先なんでも頑張れるようになります。全ては挑戦から！頑張ってください！

8. 必修科目 「データリテラシー・AI の基礎」について

- ✧ 卒業に必要な必修科目として開講
- ✧ 言語・情報科目群 情報リテラシー科目 2 単位
- ✧ **1年後期に開講**（英Gグローバル・コミュニケーション専攻、食栄は、2年前期開講）
- ✧ 全 15 回 遠隔オンデマンド型授業（Google Classroom で配信。配信スケジュールは「共通教育サイト」内 受講ガイド参照）
- ✧ キャップ制対象科目
- ✧ 事前登録科目（学生は登録不要、履修取消不可科目）

✧ 令和 7 年度の授業について

「共通教育サイト」で「データリテラシー・AI の基礎」の受講ガイドを確認してください。

<https://kyotsu.mukogawa-u.ac.jp/ai-guide/>



9. Q&A

Q1：共通教育科目の情報はどこで確認するのですか。

A1：**MUSES～時間割参照～前期・後期 時間割参照** <**共通教育科目開講表**>で科目を確認してください。科目群、曜日・時限、教室が確認できます。

Q2：共通教育科目はどのように選んだらいいですか。

A2：共通教育科目は幅広い分野の科目が開講されています。基礎的な教養が身につけられますので、自分が興味のある科目をたくさん履修してください。以下の①～④は、履修する科目を選ぶ際に確認してください。

- ①「履修便覧」で自分の**卒業要件**を確認
- ②共通教育科目の**科目群**を確認
- ③科目の「**履修条件**」を確認（例：1年のみ履修できる、経営学科は履修できない 等）
- ④**おすすめの科目**を確認

Q3：共通教育科目のおすすめの科目はありますか。

A3：少人数で学べる「大学 学び発見ゼミ」（大学1年・短大2年向け 一部、大学2年も履修可）

キャリアについての上級学年向けゼミ「未来発見ゼミ 自己理解と社会I」（大学3・4年向け）、
レベル別に開講されている日本語ライティング科目

「大学生のための文章表現入門」「大学生のための文章表現（基礎）」「大学生のための文章表現（実践）」、
「文章表現の第一歩」（遠隔授業）

「英語チャレンジコース」（大学2～4年 選抜あり）

他大学の学生と学べる「チーム医療入門」等がおすすめです。

スポーツ実技科目は、幅広い科目が開講されています！ [次ページ参照](#)。

Q4：単位修得済の科目の科目群を忘れてしまいました。確認したいときはどうしたらいいですか。

A4：「共通教育サイト」の「修得済科目の科目群確認」で確認してください。

Q5：履修登録した科目を取り消すことはできますか。

A5：履修登録修正期間内であれば、履修登録を取り消すことができます。

Q6：Google Classroomには必ず入室しなければなりませんか。

A6：対面の授業でも科目担当者の指示がClassroomで配信されますので、履修が確定した科目のClassroomには必ず入室してください。

共通教育科目は、教員から招待はありません。「共通教育サイト」のクラスコード一覧で履修が確定した科目のクラスコードを調べて入室してください。

入室遅れ・入室間違い・途中退室は、正しい出欠管理や課題提出確認ができず、単位修得に影響が出ますので、十分に注意して入室してください。

Q7：履修登録修正期間に履修登録したため、第1回の授業に出席することができませんでした。その場合、「欠席」として扱われるのでしょうか。

A7：「欠席」となります。ただし、第1回の授業を認定欠席理由で出席することができます、代替対応が承認される場合はこの限りではありません。

Q8：出席したのに、出欠状況を確認すると「欠席」になっている場合はどうしたらいいですか。

A8：出欠状況の確認は、早めに科目担当者に連絡してください。

令和7年度 共通教育科目紹介

**新しい学びの旅
ここから始まる**

1・2年生向け 少人数の学び発見ゼミ

- ・デザイン思考を体験しよう
- ・はじめてのプレゼンテーション
- ・歴史実践-歴史を体感する-

データの使い方を学ぶ

- ・データリテラシー・AIの基礎（必修）
- ・データサイエンスの基礎とExcel
- ・Webデザイン（基礎）（応用）
- ・Accessデータベース基礎
- ・実用的ITリテラシー

レベル別&形態別 日本語ライティング開始

- ・大学生のための文章表現（基礎）
- ・文章表現の第一歩（遠隔オーディオ）
- ・大学生のための文章表現入門
- ・大学生のための文章表現（実践）

英語を極める

- ・Global Issues I & II（選択あり）
- ・Successful English Discussion
- ・International Perspectives I & II
- ・Leadership Development（選択あり）

興味のある科目を履修申し込みしてみましょう！
共通教育科目は**最大8科目まで抽選申し込み**ができます！

他大学生と学ぶ、チーム医療入門

- ・大阪電気通信大学との共同講座
- ・医療や福祉の現場で求められる「多職種連携」をグループワークで模擬体験！
- ・希望者には医療施設、研究機関等の見学実習を実施します

SOAR 人生100年をきり拓く力

- ・ジェンダーやキャリアデザインなどの学内外の専門家による授業で、多様な視点に出会う
- ・定員200名

1年生対象の大学生活入門

- ・警察や地方自治体など、さまざまな方面からの知識を得て、有意義な大学生活をスタート
- ・定員200名

共通教育の学びで困ったときは

1 データサイエンス(DS)学習支援ルーム

場所：中央図書館棟（C棟）10階 C1003

- ・必須科目的受講中サポートあり！

2 共通教育学習支援ルーム

場所：中央図書館棟（C棟）10階 C1002

- ・英語基礎学習、日本語ライティングを中心に、イベント参加や個別指導でスキルアップ！

1&2